



あなたの可能性のために、私たちができること。

2017.9

求職者支援訓練サポート講習を開催します

去る8月21日、求職者支援訓練サポート講習の模擬講習を当機構東京支部で実施してきました。

サポート講習の模擬講習とは、同チームの実施を予定している全国の支部担当者に対して実施する、いわば講習を行うための講習です。

そもそも、求職者支援訓練サポート講習とは、求職者支援訓練を実施いただいている機関の皆さんが、訓練を実施する中で抱える疑問や問題の整理・解決の一助となることを目的として、当支部では年1回開催している講習です。

今回は、従前からあった「ケーススタディで学ぶ就職支援」というテーマを時代と制度背景にあった形にリニューアルして教材・内容の見直しを図りました。

私は縁あって、その作業部会に参加することができ、今回、さらに縁あって講師を務めました。

講習では、昨年10月の制度改正を踏まえた基礎コースと実践コースの違いや計画的な就職支援の考え方などを中心とした講義や実際に発生した事例を基とした演習などを実施します。

私が前回チームの内容に手を加える際、特に注意したのは、理論だけにならないことです。そのため、実際に起こった事例を基に求職者支援訓練の「あるある」を含めました。

当県でのサポート講習の開催は、9月20日を予定しています。テーマはもちろん「ケーススタディで学ぶ就職支援」です。

実施機関の皆さんにとっても普段から疑問に感じている「あるある」の整理や問題解決の一助となれば幸いです。

ぜひ、この機会にご参加をお待ちしています。

(求職者支援課 柿崎)

【お問い合わせ先】
高年齢・障害・求職者雇用支援機構
沖縄支部 求職者支援課
電話 098(921)7827



ケーススタディで学ぶ就職支援

～意欲的な就職活動を引き出す支援～

参加無料 **9月20日(水)13:30～16:30**

クラスの雰囲気 キャリア形成の6ステップ

安心感 チームで支援

職業能力開発講習 訓練計画と就職支援

有効な時間活用 意欲的→自発的

就職支援とは 情報の共有と活用

タイミング 職業スキル訓練

平成29年7月から
求職者支援訓練実施機関に
ハロートレーニング(略称「ハロトレ」)シールを配布しています



先日、第33回NAHAマラソンの当選結果が通知され、連日の暑さの中でもジョガーが多くなってきた印象です。私自身も趣味と体力維持を目的に県内のフル・ハーフのマラソン大会に参加していますが、初めてマラソンを走る人から助言を求められれば、必ずという言葉があります。「最初からゆっくり走れば大丈夫」。そのため、練習もスピード、距離は後回しにして、長時間動き続けられる体作りを勧めます。よく、人生をマラソンに例えてお話しする人がいますが、職業人生も一緒に、走りすぎるとどこかで疲れてしまうもの。日々、経験と知識を積み上げ、真に力を必要とされるその時までには、「よんなーよんなー」です。そして、職業人生がマラソンならば、求職者支援訓練などの公的職業訓練はあなたのコースを走り抜くための体力づくり、基礎力づくりです。じっくり力を付けて、将来に備える期間なのだと思います。さてさて、NAHAマラソンに話を戻して、実は私も当選しました。今年も完走目指して、頑張ります！！でも、トレーニングは・・・もう少し涼しくなってから始めようと思います。12月3日、奥武山でお会いしましょう♪